

「日本全国 唄 仲間」

博多屋・本店

第20章



初めまして！ 博多屋・本店Yoshimiの娘です。

博多屋・本店の活動が始まる事は、父のお店「ラオケサロン絆…志岐」で発表されました。「プロとしてデビューする話が来ています」と耳にした瞬間の事を今でも鮮明に憶えています。その時の皆さんは、夢物語の主人公になれるのかもしれないというワクワクした気持ちと、自分たちにやれるのか、という戸惑いが交錯するような表情でした。

それを蚊帳の外で聞いていた私は、単純に皆さんの事を羨ましく思うばかりだったのです。それから三年半が流れ、父と皆さんのステージを幾度と無く見してきました。普段お店では、のぼせ者の父ですが、

やはり舞台では緊張してしまっのか、自己紹介でたまに嘸みます。

メンバーの皆さんの緊張感もいつも感じます。ですが、ステージでの晴れやかな笑顔を見ると、この素晴らしいチャンスと幸運を仲良く共有されている事が存分に伝わってきます。

日々の生活で様々な顔を持つ皆さんが、ステージでひとつになった時、プロとしての気合いに溢れた表情を見せてくれた時、それだけで私はいつも感動しています…。手前味噌!? 重々承知です！

でも、博多屋・本店が全国の方々から応援して頂けたら、これほど嬉しいことはありません。どうぞ！ いちど父達の歌声を聞いてあげてください。普通のおじさん、おばさんが輝いている姿を見てあげてください。是非そうしてほしいと、心から願っています。

めぐみ



YOKOHAMA屋

第13章

新年あけましておめでとございます。

昨年はたくさんの方々にYOKOHAMA屋を応援していただき本当にありがとうございました。メンバー一同また歳を重ねたにも関わらずおかげさまで皆さんとか元気に新年を迎えることができました。

さて2014年のYOKOHAMA屋は、1月9日のラジオ日本生放送のゲスト出演から始動。

16日の鶴間イオンモールキャンペーン、25日の伊勢佐木倶楽部「CROSS STREET」ライブと益々忙しい年を実感しながら午年を駆け出しました。また2月8日には、かとうれい子さん六本木ひろさんのライブ：「大先輩のライブで緊張の体験。そしてその17日には「YOKOHAMA屋1周年歌謡祭」としてお客様にも自慢の喉をお聴かせいたしたいと思います。もちろん、たきの先生のコメントも頂戴できることになっています。皆様のご参加お待ちしております。

それでは皆様、今年もYOKOHAMA屋を隅から隅までずずいっつと何卒宜しくお願い申し上げます。

追伸：写真は昨年末の輝望プロジェクトチャリティーコンサートの様子です。たくさんのお客様の応援をいただき、神奈川新聞社を通して東北の中・高生に修学旅行をプレゼントする活動に寄付をさせていただきました。ご賛同いただいた皆様、本当にありがとうございます。「新しい衣装紺色のアオサイいかがでしょうか？」

